

くにたち駅前

NEWS LETTER

vol. 1
2021.10

国立の顔づくりが始まります

昨年4月、国立市のシンボルとして多くの人々に親しまれ、愛されてきた“赤い三角屋根の国立駅舎”が国立駅前に戻ってきました。

旧国立駅舎の再築により、いよいよこれから国立駅前の東西広場、円形公園の整備といった「国立の顔づくり」がスタートします。整備にあたっては皆さんの声を聞きながら、人のための空間整備を進めていきます。

今回は、これまでの検討の状況や、どこを整備するのかなど事業の概要、またいつまでに整備を進める予定か、などをお知らせします。



どこを整備するの？

人のための空間づくり

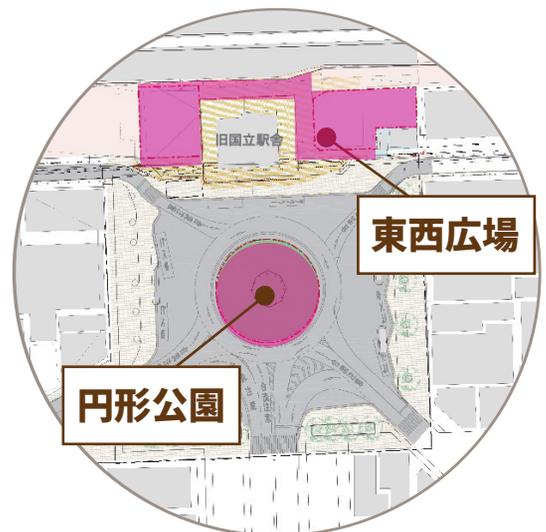
昨年度は旧国立駅舎の再築が行われましたが、今後は東西広場、円形公園の2箇所を整備していきます。これまでの検討の中で出てきた大きなキーワードは「人のための空間づくり」。国立駅前の周辺の景観と調和した、国立らしい空間整備を進めます。

東西広場

東西広場は、憩いやくつろぎなど日常的に居心地よく過ごすことができる空間とするほか、イベントなどでも活用できるように整備します。

円形公園

円形公園は、大学通りからの眺望の確保や、旧国立駅舎や周辺の建物との調和を図りながら、イベントなど非日常的な利用もできるようにします。



整備箇所

国立の顔づくり ロードマップ (予定)

2021

イマココ

整備基本方針

東西広場と円形公園の整備の方向性を決めます。

2022

設計・施工業者選定

設計・工事を行うパートナーを決めます。

2023

基本設計

東西広場と円形公園の整備のプランを検討します。

2024

実施設計

整備のプランを実現するための工事のやり方を決めます。

2025

工事

設計に基づき、工事を進めます。

2026

国立駅
100周年!

東西広場
円形公園
オープン

国立の顔づくりは、今年度の整備基本方針を決めるところからスタートします。国立駅が100周年を迎える2026年度のオープンをめざして、設計・施工業者の選定、基本・実施設計、工事を進める予定です。

国立駅広のコレマデとコレカラ



コレマデ

まちづくり基本計画 (2009)

国立駅周辺のまちづくりの基本的な考え方を示すものとして、まちづくり基本計画を策定しました。この計画において「人を中心にしたまちづくり」を掲げており、今後の国立の顔づくりの土台となっています。

2009

コレマデ

国立駅周辺まちづくり会議 (2010～2014)

まちづくり基本計画に基づいて、専門家、市民、関係機関などが10回に渡って議論しました。下部組織として、まち育て・景観・交通の部会ごとに国立駅周辺のまちづくりについて包括的に検討してきました。



2014

POINT

コレマデ コレカラ

旧国立駅舎運営連絡会 (2019～)



旧国立駅舎の再築に向けて2019年度から始めました。学識経験者や市民委員で構成され、年に4回程度、旧国立駅舎の管理運営、活用に関する検討を行っています。これまでの検討では旧国立駅舎のビジョン、具体的な活用アイデア、

駅舎周辺の空間一体に関する貴重な意見が多く出てきています。今後も国立市と深く連携し、実践も交えながら、整備から整備後の管理運営まで駅前一体の価値向上について検討を進めていきます。

コレマデいただいた主なご意見

旧国立駅舎のビジョンについて

- ・ 同じ趣味の人など多世代が「出会える場所」にしたい
- ・ 賑わいの創造だけでなく、収入増も目指せる環境になっていると良い

旧国立駅舎の活用について

- ・ 「お掃除はみんなで」「いろんな人が使える」「いろんなテーマで」
- ・ 通る時にくたちで起こっている様々なことに出会えると良い

駅舎周辺の空間一体について

- ・ 何も無い空間が良い、シンプルな空間が良い
- ・ 安全安心の視点で、いざというときに人の役に立つ施設があると良い

2019

コレマデ

旧国立駅舎の再築 (2020)

旧国立駅舎活用方針や、旧国立駅舎運営連絡会などでの検討結果を踏まえ、昨年度旧国立駅舎を再築しました。旧国立駅舎の部材をそのまま使うなど当時の様子を再現するとともに、中は観光案内所・展示室・多目的スペースとなっており、情報発信・交流の拠点として多くの方に活用されています。



2021

コレカラ

市民意見の収集アンケート (2021)

4月にもアンケートを実施しましたが、今回は4月に得られた空間のイメージを具体化し、整備基本方針にご意見を反映することを目的に、無作為抽出での市民アンケートを実施します。

2022

コレカラ

設計・施工業者の選定 (2021～2022)

整備基本方針に基づき、東西広場・円形公園の設計・施工を行う業者を選定します。

選定にあたっては、都市計画、建築や景観などの学識経験者で構成する審査委員会が多角的な視点で審査し、国立駅前の顔づくりを担うにふさわしいパートナーを選びます。

コレカラ

整備基本方針の策定 (2022)

東西広場、円形公園のデザインの方針や、旧国立駅舎を含む国立駅前一体の整備コンセプトを示し、設計・施工につなげていきます。策定にあたってはパブリックコメントの実施など、きめ細やかに市民の皆さんの意見を集約しながら進めていきます。

人のための空間づくりへ